

富士山

火山活動評価：静穏な状況

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

概況

・地震や微動の発生状況(図1)

富士山の山体北東側の深さ15km付近を震源とする深部低周波地震の月回数は18回、山体直下を震源とする高周波地震の月回数は3回といずれも少なく、地震活動は静穏に経過しました。

火山性微動は観測されませんでした。

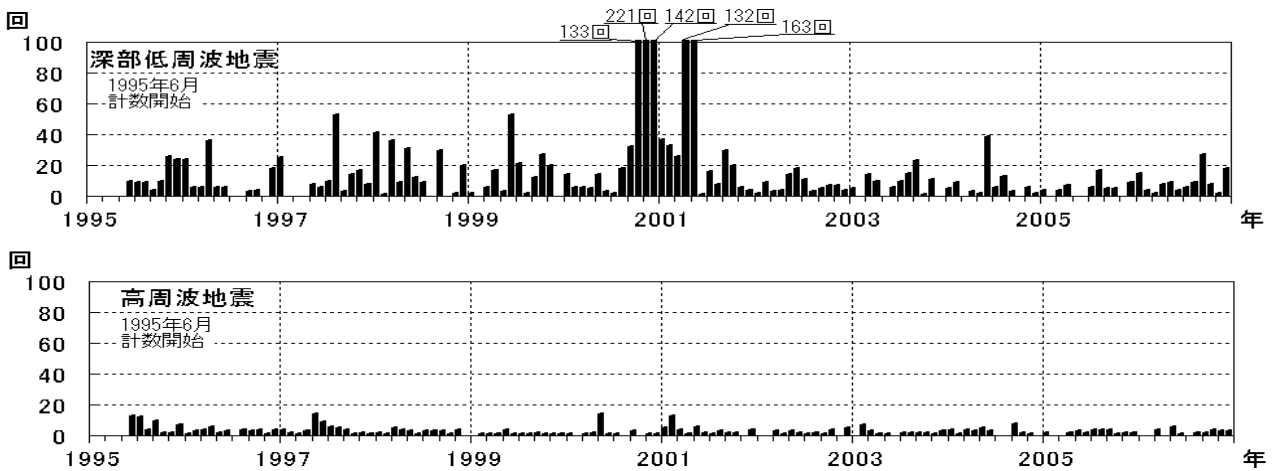


図1 富士山 月別地震回数(1995年6月～2006年12月)

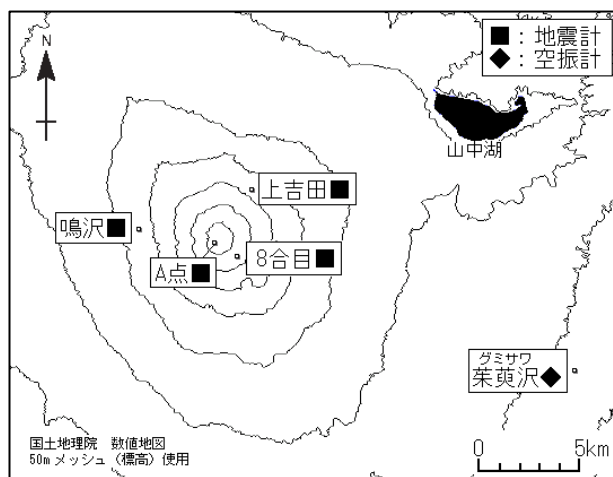


図2 富士山 気象庁の観測点配置図

(小さな白丸は観測点位置を示しています)

この資料は気象庁のほか、東京大学、独立行政法人防災科学技術研究所及び神奈川県温泉地学研究所のデータも利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図50mメッシュ(標高)』を使用しています(承認番号:平17総使、第503号)。